夜間看護加算 (療養病棟入院基本料の注 13)

看護補助加算 (障害者施設等入院基本料の注9)

急性期看護補助体制加算

看護職員夜間配置加算

看護補助加算

看護補助者配置加算(地域包括ケア病棟入院料の注4)

に係る届出書添付書類

## 1 届出区分

(新規に届け出るものについては「新規届出」欄、既に届出を行っているものについては「既届出」欄の口に「✓」を記入のこと。)

新規 届出	既 届出	区分	新規 届出	既 届出	区分
		夜間看護加算 (療養病棟入院基本料の注 13)			急性期看護補助体制加算 ( 対 1)
		看護補助加算 (障害者施設等入院基本料の注9)			看護職員夜間配置加算 (12対1配置加算( 1 ・ 2 )、 16対1配置加算( 1 ・ 2 )) (いずれか該当するものに〇をつけること)
		看護補助者配置加算 (地域包括ケア病棟入院料の注4)			看護補助加算 ( 1 ・ 2 ・ 3 ) (いずれか該当するものにOをつけること)

## 2 療養病棟における入院患者の状況

1	当該病棟の入院患者延べ数	Z7
	(算出期間(1 か月)年 月)	名
2	①のうちADL区分3の患者の延べ数	名
3	ADL区分3の患者の割合(②/①)	%

## 3 急性期医療を担う医療機関の体制

1)	次	の区分のい	ずれかに	該当す	る病院	(該当	する区	分の全て	に〇をつけ	ること。)
	1	年間の緊急	入院患者	数が2	200 名以_	上の実績	を有す	よ る病院		
		期	間	:	年	月~	年	月		
		緊急入	、院患者数	:				名		
	2	総合周産期	<b>月</b> 母子医療	センタ	一を有る	する医療	機関			
2)	年	間の救急自	動車及び							
	救	対急医療用へ	、リコプタ	<b>一に</b> よ	る搬送	受入人数	Ţ			人/年
		うち入院	患者数							人/年

4 看護補助者に対する研修

看護補助業務に必要な基礎的な知識・技術を	実施日: 月 日
習得するための院内研修の実施状況	(複数日ある場合は複数日)
研修の主な内容等	
•	
•	
•	
•	
•	
•	

5 看護補助者の活用に関する研修

Z-#440 + 2 / CD - 20 - 2 / C + 46 - 1 / Z-#47 E 46 - 7 / E	研修修了者数
看護補助者の活用に関する研修を修了した看護師長等の配置	人

6 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する体制

様式 13 の 3 に記載すること。

※ 直近7月に届け出た内容と変更がないため届出を省略する場合、□に「✓」を記入

□ 届出を省略

## [記載上の注意]

- 1 「2」の療養病棟における入院患者の状況は、夜間看護加算(療養病棟入院基本料の注 13)を届け出る場合のみ記入すること。
- 2 「3」の急性期医療を担う医療機関の体制は、急性期看護補助体制加算又は看護職員夜間配置加算を届け出る場合のみ記入すること。
- 3 「3」の1)の①に該当する場合は、直近一年間の緊急入院患者数を記入するとともに、各月の緊急入院患者数が分かる資料を添付すること。
- 4 「3」の1)の②に該当する場合は、当該保険医療機関がその指定を受けたことの分かる資料を添付すること。
- 5 「4」の看護補助者に対する研修は、看護補助業務に必要な基礎的な知識・技術を習得するための院内 研修の実施状況(院内研修の実施日、研修内容、参加者名簿等)について具体的な内容が確認できる書類 を添付すること。なお、夜間看護加算(療養病棟入院基本料の注 13)、看護補助加算(障害者施設等入院 基本料の注9)、看護補助加算又は看護補助者配置加算(地域包括ケア病棟入院料の注4)を新規に届け 出る場合において、当該院内研修を実施していないときは、実施予定日を記入し、予定している研修内容 について具体的な内容が確認できる書類を添付すること(平成 31 年 3 月 31 日までに限る。)。また、看護 職員夜間配置加算を届け出る場合は、「4」及び「5」の記載は不要である。
- 6 看護補助者の業務範囲について定めた院内規定及び個別の業務内容の文書を添付すること。(看護職員 夜間配置加算を届け出る場合は不要である。